

1月



げんき

R2.1 仙台保育園



新年あけましておめでとうございます。

令和最初のお正月を皆さんはどのように迎えられたでしょうか。

昨年は、幼児教育・保育の無償化が10月より始まりました。無償化で子育て世帯の経済的負担は減ったと言われています。しかし、もう一つ減ったと言われているものがあります。それは、家族で過ごす時間です。無償化により、どうせタダなら、子どもを預けて自分自身の時間を大切にしたい、リフレッシュしたいという保護者の方々が世の中では、増えてきていると言われているのです。だからこそ、子どもを中心に捉え、子どものために何が大事かということをもう一度考えてみませんか？とも言われています。

これからの子どもたちがどのように育ち、どのような社会を作っていくのかは、私たち大人の務めでもあり責任といっても過言ではないのでしょうか。今年も仙台保育園は、保護者の皆様に寄り添いながらも、子どもを中心に捉え保育を進めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

仙台保育園 園長 高野 誠 他職員一同



あけましておめでとうございます。

お正月休みも終わり、静かだった園も元気な子供たちの楽しげな声でいっぱいですね。

さて、元号が変わって初めての新年を迎えた令和二年、今年の夏には二度目となる東京オリンピックの開催が予定されています。今年は十二支の「子年」にあたり、増えるという意味合いがあり、草木の生命をはじめとした命が誕生しようとする意味もあるそうです。今年も子供たちの笑顔がよりいっそう増え、たくさんの経験を成長にいかして行ってほしいと思っております。

子供たちの「楽しかった」という一言は子供たちの気持ちに寄り添い、園生活を支えてくださっている先生方のおかげと心より感謝しております。

本年もよろしくお願いいたします。



父母の会会長 佐藤 昭恵



保育参観懇談会

今月から来月にかけて各クラス保育参観（すみれ～たんぽぽ組はおやつ参観）・懇談会を予定しています。懇談会では1年の成長を喜び合い、次年度に向けて頑張っていることをお知らせできればと思います。忙しい中ではありますが、たくさんさんの参加をお待ちしています。

お知らせ
2/15(土)17:00～
ホールにて父母の会慰労会が行われる予定です。
(詳しくは後日おたよりが配布されると思います。)

No モア！ウイルス！

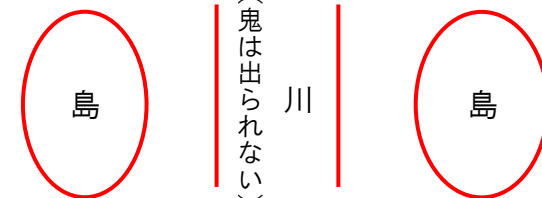
先月、猛威を振るったインフルエンザ。大人も子どもも大変でしたね。まだまだ感染症が流行る時期なので油断禁物です。手洗いうがい&マスク着用でウイルスを撃退しましょう！体を休めることも大事ですね。

最近、大きいクラスでは**オニごっこ**が流行っています。ひょうたんオニ、氷オニ、川オニ etc. ちゅうりっぷ、さくら、ひまわりさんも一緒になって楽しんでいます。寒さ本番はこれからですが、外でたくさん動いて丈夫な体を作りましょう！

～オニごっこのエピソード～

ある日、年長さんが「かわりオニやりたい！」と言っていたので、新しいオニごっこか『かわりオニって何？』と興味津々で聞くと「タッチされた人がオニになるんだよ！オニが変わるから変わりオニ！」とのこと。どうやら普通のオニごっこのようです(笑)

川オニ 川にすむオニに捕まらないよう反対側の島に移動するオニごっこです。



わざと捕まりそうになってみるなど、スリルを楽しんでいます。

- 1～3日 年始休園日
- 8日(水) 休日保育受付
- 14日(火) 父母の会会費 集金日
- 16日(木) 誕生会
- 21日(火) ひまわり・すずらん組 保育参観懇談会
- 23日(木) わらべうた (ちゅうりっぷ・さくら・ひまわり)
- 29日(水) さくら・たんぽぽ組 保育参観懇談会
- 31日(金) 恵方巻クッキング (ちゅうりっぷ・さくら・ひまわり)



行事予定

- 3日(月) 豆まき誕生会
- 5日(水) 休日保育受付 おみせやさんごっこ
- 6日(木) ちゅうりっぷ・すみれ組 保育参観懇談会
- 14日(金) わらべうた(すみれ・すずらん・たんぽぽ)
- 15日(土) 父母の会慰労会
- 18日(火) 父母の会役員会
- 19日(水) ミステリーツアー (ひまわり組)
- 22日(土) 布団乾燥
- 27日(木) 交通安全教室



～子どもの安全コラム～



子どもによる医薬品の 誤飲事故に注意！

子どもによる大人用の医薬品の誤飲が多く発生しています。子どもの行動の特徴をふまえ、特に、子どもが誤飲すると入院等の重い中毒症状を呈するリスクが高い医薬品（向精神薬、気管支拡張剤、血圧降下剤及び血糖降下剤）の家庭における保管については十分注意しましょう。

！ 家庭での医薬品の保管のポイント！

- ・ 子どもの手の届かない、見えない所に保管しましょう。
- ・ 保管する場合には、鍵のかかる場所に置く、取り出しにくい容器に入れるなど、複数の対策を講じましょう

我が家でも、2歳年上の姉が弟にシロップ薬を1本全量飲ませてしまい、慌てて小児科に電話してアドバイスを受けたことがあります。それ以来、薬は、手の届かない高い棚の扉の中に置くようにしました。



～主任保育士 土屋 志津子～